

科目ナンバリング		U-LAS03 10007 SB48							
授業科目名 <英訳>	外国文献講読（法・英）II-E1 Readings in Humanities and Social Sciences (Law, English)II-E1				担当者所属 職名・氏名	法学研究科 准教授 石間 英雄			
群	人文・社会科学科目群		分野(分類)	外国文献研究			使用言語	日本語	
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（対面授業科目）		
開講年度・ 開講期	2026・後期		曜時限	火4		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向
<b>【授業の概要・目的】</b>									
<p>現代の民主主義では、政党が民意の反映・政府の形成などに大きな役割を果たしている。政党政治のあり方は、民主主義がどのように動いているのかを考える上で重要なテーマである。近年では民主主義諸国において、政党のあり方に変動が生じているとも言われる。本講義は、Cass Mudde, 2019. The Far Right Today. Polity.の一部を講読することで、比較政治的な観点から政党に関する基礎的な知識を得ることを目的とする。</p>									
<b>【到達目標】</b>									
<p>政治学に関する英語文献の読解力を向上させる。 現代の民主主義における選挙に関する議論の状況を理解する。 比較の観点から、政党のあり方を理解できるようになる。</p>									
<b>【授業計画と内容】</b>									
<p>第1回 イン트로ダクション 授業の進め方や背景となる知識について説明する。Chapter 1-4を講読することを予定しているが、具体的な配分については、受講生のペースを考慮する。 第2回～第14回 指定文献の講読 指定した教科書を講読する。指定した箇所について、受講生各自に日本語訳もしくは要約を求める。</p> <p>適宜、政党や選挙などについて解説を行う。 期末試験 / 学習到達度の評価 第15回 フィードバック</p>									
<b>【履修要件】</b>									
外国文献講読（法・英）は専門への導入コースなので二回生以上を対象とする。									
<b>【成績評価の方法・観点】</b>									
<p>平常点（授業への参加状況、講読の内容：45%）と期末考査（55%）による。 毎回の提出物を求め、それに基づく議論、授業内でのクイズによって平常点は評価される。毎回の出席・提出物は平常点評価の必要条件であるが、それだけでは十分ではない。</p>									
<b>【教科書】</b>									
<p>Cass Mudde 『The Far Right Today.』（Polity, 2019） 授業に必要な資料はLMS等により配布する。</p>									
----- 外国文献講読（法・英）II-E1(2)へ続く -----									

外国文献講読（法・英）II-E1(2)

**[参考書等]**

（参考書）  
授業中に紹介する

**[授業外学修（予習・復習）等]**

指定された範囲を読んだ上で、要約もしくは訳文を作成し、疑問点などを整理する。毎週、全員が要約・疑問点に関するペーパーを提出することを求める。予習復習については、授業時間の倍以上（＝4時間）行うことが求められる。

**[その他（オフィスアワー等）]**

この科目は法学部生を対象に開講される科目です。履修人数に余裕があれば、法学部以外の学生も履修することが可能ですが、法学部事務室で事前申込が必要です。詳細は履修（人数）制限に関するお知らせで確認してください。

**[主要授業科目（学部・学科名）]**

法学部